

哲学委員会・心理学・教育学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：今に生きる・活かす古典を考える分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○哲学委員会 心理学・教育学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>2,500年前に編まれた聖典から現代のコミックまで、ジャンルを問わず時代や地域を超えて人々に読み継がれる「古典」作品は、教育の場のみならず、医療看護の場においても「がん哲学外来」などで言葉の処方箋として活用されている。戦争という蛮行とAIに代表される科学技術の進化が共存する複雑化した現代社会において、不安や憎しみなどの内面の葛藤に対して「古典」からの言葉は有効である。</p> <p>本分科会は、文学、教育、医療看護の専門分野の協力を得て、高校生、教員、医療看護の関係者や市民への調査と対話を通して「古典」の役割と活用方法を審議し、オンラインやデジタルデータを活用した古典と接する機会の創出をボトムアップで提言することを目指す。</p>
4	審議事項	現代社会における「古典」の役割に係る審議に関すること
5	設置期間	令和6年1月25日～令和8年9月30日
6	備考	